



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月4日

上場会社名 東洋埠頭株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9351 URL <https://www.toyofuto.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 匡史  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大野 武一 TEL 03-5560-2702  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	26,399	0.4	747	△16.3	1,001	△1.9	777	19.3
2024年3月期第3四半期	26,295	△10.5	893	△37.3	1,020	△43.0	651	△46.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 764百万円 (△55.8%) 2024年3月期第3四半期 1,729百万円 (13.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	104.89	—
2024年3月期第3四半期	87.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	49,272	26,905	54.3	3,608.29
2024年3月期	48,435	26,551	54.5	3,560.76

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 26,749百万円 2024年3月期 26,397百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2025年3月期	—	25.00	—		
2025年3月期（予想）				30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	0.9	1,000	2.2	1,200	4.1	1,000	1.9	134.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	7,740,000株	2024年3月期	7,740,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	326,781株	2024年3月期	326,587株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	7,413,298株	2024年3月期3Q	7,468,425株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、P. 2をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
（四半期連結貸借対照表に関する注記）	7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	8
（セグメント情報等の注記）	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、景気は緩やかな回復基調にあったものの、地政学的リスクや諸物価の高騰が継続していることに加え、米国の政策動向の変換など、依然として不透明な状況が続いております。

物流を取り巻く環境は、深刻な人手不足やトラックドライバーなどの労働時間の制限、諸費用の高止まりなど、引き続き厳しい状況が続きました。

国内総合物流事業の営業収入は235億1千3百万円（前年同期比0.2%増収）、営業利益は7億3千5百万円（前年同期比9.1%減益）となりました。

倉庫業は、入出庫数量は256万トン（前年同期254万トン）、平均保管残高は29万トン（前年同期32万トン）となりました。麦など穀物の取扱いが増加したことなどにより、入出庫数量は前年同期を上回りましたが、米や輸入食品類、石油化学品などの取扱いが減少し、平均保管残高は前年同期を下回りました。

港湾運送業は、ばら積み貨物の取扱数量は375万トン（前年同期363万トン）、コンテナ取扱数量は140千TEU（前年同期134千TEU）となり、ともに前年同期を上回りました。

自動車運送業は、荷動きが回復基調となったことにより、取扱数量が増加し、前年同期を上回りました。

その他の業務は、物流関連施設の賃貸に伴う収入が増加いたしました。

国際物流事業の営業収入は31億5千8百万円（前年同期比1.6%増収）、営業利益は3百万円（前年同期比95.9%減益）となりました。中央アジア向け輸出貨物の取扱いが増加したものの、欧州向け輸出貨物の取扱いが減少いたしました。また、海外拠点での作業や施設の費用が大幅に増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収入は263億9千9百万円（前年同期比1億3百万円、0.4%増収）、営業利益は7億4千7百万円（前年同期比1億4千5百万円、16.3%減益）と前年同期を下回りました。営業外収支では、為替差損が減少したことや持分法による投資利益を計上したことなどにより、経常利益は10億1百万円（前年同期比1千9百万円、1.9%減益）となりました。特別損益では、政策保有株式の縮減による投資有価証券売却益などを計上した一方、保有資産の見直しによる固定資産売却損を計上いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益は7億7千7百万円（前年同期比1億2千5百万円、19.3%増益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 全般の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億3千6百万円増加し、492億7千2百万円となりました。流動資産が現金及び預金の増加などにより、8億9千6百万円増加いたしました。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億8千2百万円増加し、223億6千6百万円となりました。営業未払金や未払法人税等は減少いたしました。借入金長期短期合わせて11億3千1百万円増加いたしました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億5千4百万円増加し、269億5百万円となりました。利益剰余金が3億6千8百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.2ポイント低下し、54.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年11月1日の「2025年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,660	3,101
受取手形、営業未入金及び契約資産	4,248	4,290
原材料及び貯蔵品	239	256
前払費用	182	286
その他	1,029	1,323
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	8,359	9,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	59,386	60,105
減価償却累計額	△43,463	△44,302
建物及び構築物（純額）	15,923	15,802
機械及び装置	22,086	22,317
減価償却累計額	△18,961	△19,321
機械及び装置（純額）	3,125	2,996
船舶及び車両運搬具	1,435	1,437
減価償却累計額	△1,325	△1,353
船舶及び車両運搬具（純額）	109	84
工具、器具及び備品	1,214	1,139
減価償却累計額	△972	△903
工具、器具及び備品（純額）	242	236
土地	9,210	8,886
リース資産	163	145
減価償却累計額	△83	△45
リース資産（純額）	79	100
建設仮勘定	43	595
有形固定資産合計	28,734	28,702
無形固定資産		
その他	576	674
無形固定資産合計	576	674
投資その他の資産		
投資有価証券	9,009	8,839
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	202	182
その他	1,570	1,634
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	10,765	10,638
固定資産合計	40,075	40,016
資産合計	48,435	49,272

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,931	2,473
短期借入金	5,106	5,976
リース債務	22	23
未払金	1,161	1,071
未払法人税等	294	83
設備関係支払手形	760	866
その他	1,167	1,048
流動負債合計	11,444	11,543
固定負債		
長期借入金	8,117	8,378
リース債務	59	83
繰延税金負債	1,108	1,168
退職給付に係る負債	920	965
資産除去債務	36	36
その他	196	191
固定負債合計	10,439	10,823
負債合計	21,884	22,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,260	8,260
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	8,982	9,351
自己株式	△449	△449
株主資本合計	21,975	22,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,749	3,735
為替換算調整勘定	154	175
退職給付に係る調整累計額	517	493
その他の包括利益累計額合計	4,421	4,404
非支配株主持分	154	156
純資産合計	26,551	26,905
負債純資産合計	48,435	49,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収入	26,295	26,399
営業原価	23,560	23,840
営業総利益	2,735	2,558
販売費及び一般管理費	1,842	1,810
営業利益	893	747
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	225	247
受取地代家賃	60	61
持分法による投資利益	—	9
その他	67	61
営業外収益合計	355	382
営業外費用		
支払利息	110	114
持分法による投資損失	14	—
為替差損	90	2
その他	12	11
営業外費用合計	227	128
経常利益	1,020	1,001
特別利益		
固定資産売却益	3	3
投資有価証券売却益	60	378
補助金収入	—	140
特別利益合計	63	522
特別損失		
固定資産売却損	—	224
固定資産除却損	62	101
投資有価証券売却損	—	1
特別損失合計	62	327
税金等調整前四半期純利益	1,021	1,196
法人税、住民税及び事業税	271	319
法人税等調整額	96	96
法人税等合計	367	416
四半期純利益	654	780
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	651	777

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	654	780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,065	△15
為替換算調整勘定	1	16
退職給付に係る調整額	△0	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	8	6
その他の包括利益合計	1,075	△16
四半期包括利益	1,729	764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,726	760
非支配株主に係る四半期包括利益	3	3

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

前連結会計年度(2024年3月31日)

(当社川崎支店の火災について)

当社は、以下のとおり、2022年3月28日付で損害賠償請求訴訟を提起され、2022年5月23日に訴状の送達を受けました。

## 1. 訴訟の概要

当社川崎支店において、2019年4月16日にベルトコンベアから火災事故が発生し近隣の施設に延焼しました。これに対し、延焼した施設で発電事業を行っている株式会社京浜バイオマスパワー、また発電施設の所有者である出光興産株式会社より2022年3月28日付にて、当社に対する損害賠償請求訴訟が提起されました。

## 2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称：①株式会社京浜バイオマスパワー  
②出光興産株式会社
- (2) 所在地：①神奈川県川崎市川崎区扇町18番1号  
②東京都千代田区大手町一丁目2番1号

## 3. 損害賠償請求金額(遅延損害金を除く)

- ①37億9,423万8,105円  
②2億6,486万7,975円

## 4. 今後の見通し

当社としては、事実関係の認識などに相違があるため、訴状の内容を精査のうえ、適切に対処していきます。訴訟の推移によっては、将来金銭的負担が生じる可能性があります。現時点では連結財務諸表に与える影響を合理的に見積もることは困難な状況です。

当第3四半期連結会計期間(2024年12月31日)

(当社川崎支店の火災について)

当社は、以下のとおり、2022年3月28日付で損害賠償請求訴訟を提起され、2022年5月23日に訴状の送達を受けました。また、2024年6月10日付で請求金額を変更する旨の拡張申立書が提出され、2024年8月26日に送達を受けました。なお、変更の理由は、原告によると、訴状における請求には含まれていなかった損害の費目を請求金額に追加したということです。

## 1. 訴訟の概要

当社川崎支店において、2019年4月16日にベルトコンベアから火災事故が発生し近隣の施設に延焼しました。これに対し、延焼した施設で発電事業を行っている株式会社京浜バイオマスパワー、また発電施設の所有者である出光興産株式会社より2022年3月28日付にて、当社に対する損害賠償請求訴訟が提起されました。

## 2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称：①株式会社京浜バイオマスパワー  
②出光興産株式会社
- (2) 所在地：①神奈川県川崎市川崎区扇町18番1号  
②東京都千代田区大手町一丁目2番1号

## 3. 損害賠償請求金額(遅延損害金を除く)

- ①41億5,722万1,740円  
②10億52万193円

## 4. 今後の見通し

当社としては、事実関係の認識などに相違があるため、訴状の内容を精査のうえ、適切に対処していきます。訴訟の推移によっては、将来金銭的負担が生じる可能性があります。現時点では四半期連結財務諸表に与える影響を合理的に見積もることは困難な状況です。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,554百万円	1,604百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内総合 物流事業	国際物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,407	2,887	26,295	—	26,295
セグメント間の内部 売上高又は振替高	61	220	281	△281	—
計	23,468	3,108	26,577	△281	26,295
セグメント利益	809	74	884	8	893

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内総合 物流事業	国際物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,408	2,990	26,399	—	26,399
セグメント間の内部 売上高又は振替高	104	167	271	△271	—
計	23,513	3,158	26,671	△271	26,399
セグメント利益	735	3	738	8	747

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。